

センター通信

「やさしさ」がつながる学校をめざして



伊丹市立鈴原小学校
校長 村上 英里

4月は出会いの季節です。毎年、新1年生を迎える時には「今年の1年生はどんな子どもたちかな？」と期待と不安でドキドキします。今年度、1年生との出会いの中で印象に残った出来事が2つありました。1つ目は、集団下校のために1年生全員で集まっていた時のことです。一人の子がティッシュを出し、何度も鼻水を拭いていました。何度も何度も拭くのですが、拭けば拭くほど鼻水が広がるばかりでした。その様子を隣からじっと見ていた子が、さっとティッシュを出したのです。そして丁寧に拭き取ってあげ、「もう取れたよ」と声をかけてくれました。2つ目の出来事は、朝、下足室の前で子どもたちを迎えていた時のことです。4月のうちは、泣きながら登校してきたり、保護者の方と離れにくかったりする子もいます。門の所からなかなか入れない子に、私が「校長先生と行こうか」と声をかけていると、別の1年生が登校してきました。そしてその様子を見て、「ぼく、同じクラスやで。一緒に行こう！友だちもいるから大丈夫やろ」と声をかけ、手をつないで誘ってくれました。

教育者であり、思想家であったルソーは、「子どもは無垢な心をもって生まれてくる」と言いました。先に述べた1年生の、当たり前のようにさりげなく友だちに手を差し伸べる姿に心があたたかくなるとともに、ふとルソーの言葉が頭に浮かびました。また、ルソーの考えは、「人は生まれながらに善であり、社会がその心を形づくる」という言葉で表されることもあります。子どもたちがもっている思いやりいっぱいの優しい心を失ってしまわないよう、社会の担い手である私たち大人こそが、自分たちの言動を改めて見つめ直す必要があると感じました。

本校の学校教育目標は「『つながり』いっぱい だれもが行きたくなる学校」です。友だちを思いやる優しい心は、人同士のつながりをつくり、広げていくことができます。子ども同士のつながり、教職員同士のつながり、子どもと教職員のつながり、そして学校・家庭・地域とのつながりを大切に、これからも「だれもが行きたくなる学校」を目指していきたいと思えます。

伊丹市少年育成協会 創立60周年記念 定期総会・全体研修会

令和8年5月18日(月) - 伊丹アイフォニックホール (メインホール) -

小西 新右衛門 会長の開会挨拶の後、伊丹少年育成協会60周年を記念して、少年育成協会のご功績の顕著な方々(下記の少年補導委員15名)に感謝状が贈呈されました。

林 明美・古江 健一郎・新居 みな子・足立 博子・瀧内 恭博・大山 昭美・岸田 昌典・倉本 ことみ
石末 真由美・井上 幸一・西村 昭人・宮谷 富久美・黒見 美智子・池永 義博・藤澤 高雄(敬称略)

ご祝辞を伊丹市長 中田 慎也 様、伊丹市議会議長 加藤 光博 様、伊丹警察署長 大下 泰史 様から頂戴し、また、記念行事では、伊丹市立伊丹高等学校吹奏楽部の皆さんによるジャズ演奏で華を添えていただきました。

定期総会では、令和7年度の事業報告・会計報告・監査報告、続いて令和8年度の新役員・目標・計画・予算の提案があり、審議ののち、すべて承認されました。

全体研修会では、「スマホ世代の子どもとどう向き合うか」～SNS、ゲーム、ネットいじめの問題を考える～を演題にジャーナリストの 石川 結貴 氏にご講演いただきました。

伊丹市少年補導委員連合会 就任研修会

令和8年5月14日(木) - 伊丹市立総合教育センター (研修室) -

少年補導委員の役割・街頭補導方法・補導状況報告についての愛護センターからの説明とともに、特に、今年4月1日より改正された道路交通法に基づき、伊丹警察署 交通課 内田 圭 様に「自転車の利用」についてお話いただきました。この話を聞いて少年補導委員さんは、子どもや青少年だけでなく、だれもの命が守られるよう、意識して「声かけ」をしてくださるのではないかと感じました。

5月補導活動 - 暫定値 -	幼児 小学生	中学生	高校生 その他	大人
あいさつ	2934	146	83	404
声かけ/会話等	339	71	53	106
(内) 遊びに関して	11	0	0	2
問題 交通に関して	80	8	13	27
行動 その他	3	1	13	2

5月 相談件数	
電話相談	1 件
来所相談	2 件
メール相談	1 件

ひょうご防犯ネット情報 (5/1 ~ 5/31 掲載分)

日	時刻	場 所	事 案	概 要
7	7:50	北本町2	暴行事件	女子中学生2名が通行中、男性2名から、すれ違いざまに、それぞれ手の甲をはたかれた。
12	13:04	中村字	露出事件	男性が下半身を露出した事件が発生したが、通報で駆けつけた警察官が犯人を検挙した。
26	8:00	南野北1	不審者情報	自転車で通行中の女子高校生が背負っているリュックを、男が触った後、「リュック開いてるから」等と声をかけてきた。
27	8:10	瑞穂町3	無断撮影	徒歩で通行中の男子・女子小学生に対して、女がスマートフォンを向けて撮影する素振りをした。

6月



「センター通信」へのご意見ご感想を、伊丹市立少年愛護センター (TEL072-780-3540) までお寄せください

		第1回 学校補導連絡会	
8 (月)	伊丹市少年補導委員連合会 役員会	(東中学校) 6月16日 (火)	(天王寺川中学校) 6月4日 (木)
8 (月)	伊丹市少年補導委員連合会 定例理事会	(西中学校) 6月9日 (火)	(松崎中学校) 6月9日 (火)
10 (水)	広報啓発活動 (天神川・鴻池・桜台) 一斉補導 (緑丘・南)	(南中学校) 6月9日 (火)	(荒牧中学校) 6月22日 (月)
12 (金)	第1回 愛護補導連絡会 全体会	(北中学校) 6月23日 (火)	(笹原中学校) 6月16日 (火)

訂正のお願い センター通信5月号は NO.446 令和8年(2026年)5月7日発行と訂正させていただきます。